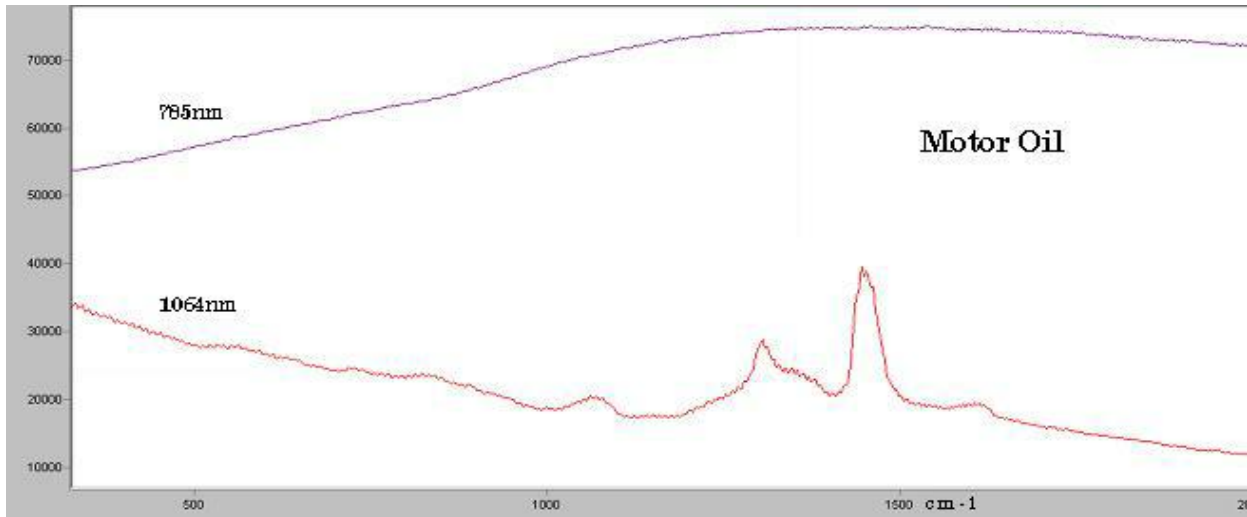


ラマン散乱の検出は、サンプルにより蛍光強度が高くかつその波長がラマン散乱波長と重なるとフィルター除去が難しくなり、ラマン散乱が埋没する事があります。その様な場合波長の長いレーザーを使用する事でラマンと蛍光の干渉を防ぐ事が出来ます。InPhotote1064は1,064nmレーザーと高感度冷却型InGaAs検出器をカップリングさせる事で、蛍光に影響されないラマン計測が可能な画期的オンサイト用携帯型装置です。



785nm及び1,064nmレーザーを使用したモーターオイルのラマンスペクトルの比較



特長及び仕様

光学デザイン	高スループット、スリットレス分光器、ショートレンジ(SR)またはロングレンジ(LR)モデル
測定波長範囲	SR version: 250 - 1000 cm^{-1} LR version: 250 - 1800 cm^{-1}
波長分解能	SR version: 6- 8 cm^{-1} (FWHM) LR version: 10-14 cm^{-1} (FWHM)
励起レーザー	DPSS, 600 mW, 1064nm laser
検出器	電子冷却型InGaAsアレイ, 512画素, 冷却温度: -50°C
サンプルプローブ	5m スタンダードラマンプローブ、オプション: 延長プローブ(最長200m)、イメージングプローブ
サンプルホルダー	Class I サンプルホルダー
外観仕様	耐振・防水ケース内蔵、外寸: 21" x 12" x 8" (533 x 305 x 203 mm)、重量: 29 lbs. (13 kg)、使用環境温度: 30°C.
PC及びソフトウェア仕様	InPhototeソフトウェア及びGRAMS/32®, Windows XPノートブックPC
ソフトウェアオプション	化学用ソフトウェア、定量分析ソフトウェア、法科学ラマンスペクトルライブラリ(243種)
電源仕様	110V/220V-AC(AC/DCアダプタ)または12V-DC